

県内の景気動向

一段と景気停滞鮮明に
卸・小売業の低迷目立つ

1997.11

- 本調査の対象企業は県内の中小企業1000社
- 今回調査の有効回答企業数は371社
- 回答企業の業種別内訳
製造業200社・建設業46社・卸売業46社・小売業70社・サービス業50社

概況

12月の調査結果（11月末時点）によると前回調査と比較し、全産業ベースの総合全項目で悪化となった。

業種別で見ると、製造業は、全項目で悪化の動き。建設業は業況・採算を除いて悪化の動き。卸売業は、全項目で悪化の動き。特に、業況・売上で前月に比べ大きくD I値を下げた。小売業は全項目で悪化の動き。特に、売上・資金繰りで前月に比べ大きくD I値を下げた。サービス業も全項目悪化の動きとなり採算で大きくD I値を下げた。

3カ月前の予想は、全産業ベースでの総合全項目で前月と比較して悪化の予想となった。また、製造業の全項目・卸売業の資金繰りを除いた部分において先行き予想のD I値がマイナス50を超える結果となった。当月調査結果との比較においては各業種厳しい予想となっており、中でもサービス業が今後一段の悪化を予想している。

今回の調査では、93年10月を景気循環の「谷」と見てそれ以降の毎月の調査結果を追ってみると96年後半に一旦回復の兆しは見られたものの今回結果で卸売業・小売業が資金繰りを除いて各項目のD I値でマイナス70前後と過去最も悪い数値となっている。先行きにおいても良化回答のある業種が少なくなっており悪化回答そのものが直接D I値となりつつある。

業況

製造業では「食料品」「縫製」「金属」「一般機械」「プラスチック」で大きくD I値を下げた。「電気機器」はあと一息でマイナスD I値解消となる良化結果。建設業は「建築」で僅かにD I値改善となる。卸売業は「飲食料卸」に若干の改善見られるも全体的にマイナスD I値高めで推移し前月に続いて冴えない結果となった。小売業は「家電品販売」に若干の改善見られるも全体的にマイナスD I値拡大となり冴えない。サービス業は前回マイナスD I値解消となった「観光旅館」が大きくD I値を下げた。

売上

製造業では「メリヤス」「縫製」「金属」「窯業・土石」「一般機械」で大きくD I値を下げた。「電気機器」はあと一息でマイナスD I値解消となる良化結果。建設業は「土木」がマイナスD I値高いものの前月比で改善となる。卸売業は「食料品卸」「機械器具卸」に若干の改善見られるも全体的にマイナスD I値高めで推移し前月に続いて冴えない結果となった。小売業は「衣料販売」「自動車販売」で大きくD I値を下げ全体的にも冴えない動きとなっている。サービス業は「運送」「情報サービス」でD I値改善となるも「観光旅館」で大きくD I値を下げる結果となった。

採算

製造業では前月マイナス解消となった「金属」が大きく悪化。「窯業・土石」「一般機械」「プラスチック」でも大きくD I値を下げる結果となった。建設業はマイナスD I値高いながら「土木」「建築」ともに改善となる。卸売業は「機械器具卸」で若干の改善見られるも全体的にマイナスD I値高めで推移。小売業は「衣料販売」「飲食料販売」で前月に比べ大きくD I値を下げ全体的にも冴えない動きとなっている。サービス業は「観光旅館」がマイナスD I値に転化したものの、「情報サービス」がマイナスD I値解消となる。

資金繰り

製造業では「一般機械」「漆器」「プラスチック」が大きくD I値を下げた。その他業種においても僅かな幅ではあるが悪化となっている。建設業は「土木」「建築」ともに悪化となる。卸売業は「飲食料卸」に若干の改善見られるも全体的にマイナスD I値拡大し冴えない結果となった。小売業は「衣料販売」はマイナスD I値拡大となるも「家電品販売」でマイナスD I値縮小し「自動車販売」はマイナスD I値解消となる。サービス業は「情報サービス」で大きく改善となるも、「観光旅館」「タクシー」でD I値を下げる悪化となる。